



RI会長
K.R. "ラビ" ラビンドラン

世界へのプレゼントになろう

静岡東ロータリークラブ

会長/杉山明喜雄 幹事/新聞桂子

事務局/静岡市葵区追手町2-12 静岡安藤ハザビル5F TEL054-254-5611

例会場/ホテルアソシア静岡 例会日/毎週 木曜日 12:30~13:30

<http://www.shizuoka-east-rc.jp>



会長
杉山明喜雄

第 2762 回例会

平成 28 年 4 月 21 日 天候 曇のち雨

《司 会》 新聞 桂子 君

《合 唱》 「それでこそロータリー」

《BGM》 SARAH BRIGHTMAN

《ゲスト》 なし

《ビジター》 なし

《本日のお祝い》

お誕生日

3月28日 鈴木 洋一 君

結婚記念日

4月23日 遠藤 正和 君

《会長代行挨拶要旨》

『寺田 寅彦』



佐橋 徹 会長 代行

先週の例会で望月ガバナー補佐から5年前の東北大震災とそれに続く福島第一原発の事故のお話を伺いました。

望月氏は卓話の終わりに「東北大震災と福島を忘れないでほしい」とおっしゃいました。

まさにその夜に地震では殆どノーマークであった九州の熊本で【震度7、マグニチュード6.5】の大地震が起きました。その後1週間経ちましたが、未だに大きな地震がたびたび起こっています。

私は熊本の大地震と望月ガバナー補佐の「忘れないでほしい」の言葉から、寺田寅彦の“天災は忘れた頃にやってくる”を連想しました。家にあった寺田の本を2~3冊ひっくり返してみたら「津浪と人間」というエッセイがありましたので、今日はこの内容をお話させていただきます。

今から80年以上前、昭和8年3月3日早朝に三陸沿岸に大津浪が襲来し多数の人命と多額の財物を奪った…いわゆる「三陸大津浪」を見て書いた文章です。実はこの40年ほど前にも、ほぼ同じ規模の地震と津浪が三陸海岸を襲っていま

す。惨事がこんなにたびたび繰り返されるならば、その地方では、とうの昔に何らかの対策ができていてもよいと思われるが、実際にはそうはなっていない。

寺田はこの現実を「人間界の自然的な自然現象」と捉えました。

大津浪に対し、学者は“この地方は数年或いは数十年ごとに津浪が起こることは以前より指摘されているのに、その対策を講じていないことは不用意である”と言い、住民は“それほど判っているのなら、間に合うように警告をして欲しい。災害の後に急にそんな事をいうのはひどい”などと意見を述べる。どちらの言い分にも道理がある。

これが「人間界の自然的な自然現象」なのである。

災害が起こると緊急に官僚・学者・マスコミなどが駆けつけ、詳しい調査をして対応策が発表される。数十年間何事もなく経過した後にもまた災害が起きた時には、当時の関係者の多くは亡くなってしまっている。そして前の災害を知らない世代の人々が、また新しい対策を考えるという繰り返しが見られる。

「災害記念碑を立てて永久的に警告を残してはどうか」という意見もあるが、当時の主要道路の脇の目立つところに立てた記念碑も、新道の開設で草に埋もれてしまうこともあるだろうし、高台へ移住すべきだという意見に従っても20年30年も経つと、仕事に便利な低いところへ戻っていくことも多いだろう。

これもまた「人間界の自然的な自然現象」である。

「地震の予知は今のところでは無理なようであるから、大切なことは人間がもう少し過去の記録を忘れないように努力すること、災害に関する科学的水準をずっと高めるためには教育が大切で、もっと高度な地震・津浪の知識を、教授する必要がある」と書いています。

80年以上も前に書かれた文章ですが、現在でも納得できる重要な内容かと思われました。

《社会奉仕活動報告》

県立静岡南部特別支援学校での植栽活動に、19名で行ってまいりました

1年に一度、南部特別支援学校へ当クラブが訪問し、ともに花や野菜を植える活動は、今年で13年目となり、今年は

19名の会員が活動に参加しました。

●佐橋会長代行 ご挨拶



「こんにちは！今年もみんなのところにやってまいりました。今年もみんなとっしょに、楽しく植えていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。」

●植栽活動の光景



●中学校代表生よりご挨拶



「今日は野菜と花をありがとうございました。がんばって育てようと思ひます。来年もまたよろしくお願ひします。」

●松下 社会奉仕グループリーダー ご挨拶



「実はおじさんも畑でキュウリとかトマトとかピーマンを作っていますので今日はみんなに野菜づくりについてアドバイスします。」

「これから野菜を育てていくにあたりいろいろ大変でしょうが、先生と協力してがんばってください。」

●由利 奉仕プロジェクト委員長 ご挨拶



「来年もまた来ます！楽しみにしててください。ありがとうございました。」

●『手をつなごう』の大合唱



《スマイル報告》 なし

《出席報告》

	会員数	出席	欠席	MU	完全欠席	確定出席率
4/21	51(48)	36	12	-	-	-
4/14	51(47)	44	3	-	-	-
4/7	51(47)	35	12	9	3	93.62%

<会報作成：小山 真人>